

久山中便り

久山中学校

令和8年9月8日発行

第43号

福岡市まるごと体験。

三年生企業学習体験

三年生は、4日（金）に、本年度、初めて実施する「企業学習体験」に出かけました。

自分の力で福岡市内の企業に向き、直接企業の殻から学ぶ。午後は、昼食をとって、福岡県庁、福岡空港、ベイサイドプレイス博多のいずれかを訪問しました。講義や演習では、難しい内容もあったようですが、「社会を知る」「自分の将来と関係づけて考える」といった良い機会になったようです。感想です。

西日本シティ銀行

日本は円安が続いていた、国民の幸福度のランキングがあまり高くなかったりなどの問題を知ることができました。日本は投資をしている人の割合が外国に比べて少ないことや、お金に関する教育が遅れていることを学びました。私は、将来、お金のことについて学び、投資をしてみようと思いました。

西部ガス・グループ

西部ガスの事業の一つである「まちづくり」

では、宗像の日の里団地の再生プロジェクトや、様々な空間をリニューアルするなどに取り組んでいることがわかりました。社会は、いろいろな会社や企業が支え合って成り立っていることや、誰のために、何のために仕事をしているのかなどについて、深く考えることができました。

嘉穂無線ホールディングス

私は、古い団地などをグッデイの人たちがきれいにリフォームしているのを知ってびっくりしました。リフォームをしたいと思っているお客様に合ったものを、グッデイで購入してもらい、床を張り替えたり、壁を塗り替えたりして団地がとてもおしゃれになっていることがわかりました。嘉穂無線の皆さんが、お客様ができないと思うことを、できるように思ってもらえるように仕事をされていることに驚きました。

西日本鉄道

西日本鉄道が、鉄道やバスだけでなく、ホテル事業や農業、不動産事業など、様々なことを行っていることがわかりました。これらの学習を通して、私は、福岡県の未来について、もっと学びたいと思いましたし、どのようなことをやれば、福岡県をもっと発展させていくことができるのかについても知りたいと思いました。

九州電力グループ

世界の一軒当たりの年間停電時間は、アメリカが4〜5時間なのに対して、日本はたつ

たの25分ということを知り、九州電力グループの皆さんが電気を送る努力をされていることに驚きました。電気は、私たちの暮らしに当たり前にあるものだけど、それがなくなるととても困ること、電気は私たちの暮らしを支えていて、それを作っている九州電力の方々も私たちを支えてくださっていることを知り、私も将来、人々の暮らしを支えられるような人になりたいと思いました。

環境デザイン機構

お話の中で、「パソコンのマウスは、なぜこのようなデザインなのか」という質問がありました。その時は、単純に便利だからと考えましたが、答えはもっと深く「自分が思っていたことをより早く的確に表すため」でした。その話を聞いて、形あるものが「なぜその形なのか」を深く考える人になりたいと思いました。

JR 西日本

私は、JR西日本が鉄道の会社だと思っていました。しかし、物販、飲食、ホテル、ショッピングモールなどの事業もされていると聞きびっくりしました。考えてみると身近なところにJR西日本のかかわりがたくさんあることを学びました。また、電車やバスには、たくさんの方の工夫や人々の協力があることを知ることができたので、今後、通学や通勤する時には、大切に使っていきたいです。

今回の体験を、今、個々でまとめています。